

北九州市SDG-Xリーディングプロジェクト補助金交付要領

(目的)

第1条 この要領は、北九州市SDG-Xリーディングプロジェクト補助金交付要綱（以下「要綱」という。）第26条に基づき、補助金の交付に関し、必要な事項を定めるものとする。

(補助対象経費)

第2条 要綱第6条に規定する補助対象経費の内容については、別表に掲げるものとする。

(補助の期間)

第3条 要綱第7条に規定する補助事業の補助期間は、補助金の交付を決定した日からその年度末までとする。

(交付申請書の提出)

第4条 補助金の交付の申請をしようとする者は、市長が定める期日までに、要綱第10条に規定するSDG-Xリーディングプロジェクト補助金交付申請書（第1号様式）を提出するものとする。

2 要綱第10条の市長が必要と認める書類は、次のとおりとする。

- (1) 申請者の概要
- (2) 事業概要
- (3) 事業構想
- (4) 全体計画書
- (5) 実施体制
- (6) 年次計画書
- (7) 補助対象経費の内訳
- (8) 役員等名簿
- (9) 暴力団排除に関する誓約書

- (10) 履歴事項全部証明書（法人登記簿謄本）
- (11) 直近の市区町村税の納税証明書（滞納がないことの証明）
- (12) 直近2期分の決算関係書類
- (13) 実施体制図
- (14) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類

（事務代行届の提出）

第5条 要綱第11条により、申請書提出事務を第三者に代行させる場合、SDG-X リーディングプロジェクト補助金申請書提出事務代行届（第2号様式）を市長に提出しなければならない。

（交付決定の通知）

第6条 要綱第12条第1項に規定する決定の通知は、SDG-X リーディングプロジェクト補助金交付決定通知書（第3号様式）によるものとする。

（概算払請求申請書の提出）

第7条 補助事業者は、要綱第14条の規定により補助金の概算払を受けようとするときは、概算払請求申請書（第4号様式）を市長に提出しなければならない。

（補助事業の変更）

第8条 要綱第16条第1項に規定する申請書は、SDG-X リーディングプロジェクト計画変更承認申請書（第5号様式）とする。

2 要綱第16条第1項第2号の「軽微な変更」は、次に掲げる各号のいずれかに該当する場合とする。

- (1) 要綱第6条「別表」に定める各経費項目において、20%以内の額を増減する場合。
- (2) 要綱第6条「別表」に定める各経費項目のうち、一つの経費項目において20%を超える額を増減する場合であっても、その増減する額が、増減前の補助対象経費全体の5%を超える増減とならない場合。

3 要綱第16条第2項に規定する決定の通知は、SDG-X リーディングプロジェクト計画変更承認通知書（第6号様式）またはSDG-X リーディングプロジェクト計画変更不承認通知書（第7号様式）によるものとする。

(補助事業中止申請書の提出)

第9条 要綱第17条第1項に規定する申請書は、SDG-X リーディングプロジェクト中止申請書(第8号様式)とする。

(実績報告書(見込)等の提出)

第10条 要綱第18条第1項に規定する実績報告書(見込)及び更新申請書は、それぞれ、SDG-X リーディングプロジェクト実績報告書(見込)(第9号様式)、SDG-X リーディングプロジェクト更新申請書(第10号様式)とする。

2 要綱第18条第1項の市長が必要と認める書類は、次のとおりとする。

- (1) 事業報告書(見込)
- (2) 進捗報告書(見込)
- (3) 申請者の概要
- (4) 事業概要
- (5) 事業構想
- (6) 全体計画書
- (7) 実施体制
- (8) 年次計画書
- (9) 補助対象経費の内訳
- (10) 役員等名簿
- (11) 暴力団排除に関する誓約書
- (12) 履歴事項全部証明書(法人登記簿謄本)
- (13) 直近の市区町村税の納税証明書(滞納がないことの証明)
- (14) 直近2期分の決算関係書類
- (15) 実施体制図
- (16) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類

3 要綱第18条第2項に規定する決定の通知は、SDG-X リーディングプロジェクト更新決定通知書(第11号様式)によるものとする。

(実績報告書の提出)

第11条 要綱第19条に規定する実績報告書は、SDG-X リーディングプロジェクト実績報告書（第12号様式）とする。

2 要綱第19条の市長が必要と認める書類は、次のとおりとする。

- (1) 事業報告書
- (2) 進捗報告書
- (3) 経費支出明細書
- (4) 領収書等支払いが確認できる書類の写し
- (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類

(確定通知書の通知)

第12条 要綱第20条第1項に規定する確定の通知は、SDG-X リーディングプロジェクト補助金確定通知書（第13号様式）によるものとする。

(精算払請求申請書の提出)

第13条 要綱第20条第3項の規定により補助金の精算払を受けようとするときは、精算払請求申請書（第14号様式）を市長に提出しなければならない。

(交付決定の取消の通知)

第14条 要綱第21条第3項に規定する通知は、SDG-X リーディングプロジェクト補助金交付決定取消通知書（第15号様式）によるものとする。

(返還命令書)

第15条 要綱第22条第1項に規定する返還命令書は、SDG-X リーディングプロジェクト補助金返還命令書（第16号様式）によるものとする。

(財産管理台帳の提出)

第16条 要綱第23条第2項に規定する管理台帳は、SDG-X リーディングプロジェクト取得財産等管理台帳の提出について（第17号様式）によるものとする。

(財産処分承認申請書の提出)

第17条 要綱第24条第3項に規定する申請書は、SDG-X リーディングプロジェクト取得財産
処分承認申請書(第18号様式)によるものとする。

付 則

この規則は、令和4年8月5日から施行する。

別表（第2条関係）

経費項目	内容
1 土木費	機械装置等の製作・設置に必要な土木工事、ならびに付帯する電気工事に要する経費
2 建築工事費	機械装置等の製作・設置に必要な建築工事、ならびに付帯する電気工事に要する経費
3 機械装置等製作・購入費	補助事業の実施に必要な機械装置、その他備品の製作、購入・設置に要する経費
4 消耗品費	補助事業の実施に直接要した資材、部品、消耗品等の製作又は購入に要する経費
5 保守・改造修理費	プラント及び機械装置等の保守、改造、修理に必要な経費
6 労務費	補助事業に直接従事した人員の人件費（アルバイト、パートを含む）
7 旅費	補助事業を実施するために必要とする人員の旅費、滞在費
8 外注費	補助事業実施に直接必要なデータの分析及びソフトウェア、設計等の請負外注に係る経費
9 研究開発費	補助事業の実施に必要な研究開発に要する経費（人件費、外注費、消耗品費等）
10 その他市長が認める経費	<p>上記経費の他、補助事業の実施に必要な経費。 以下は計上例を示すものであり、これに限定するものではない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 知的財産権関連経費 ② 会議費 ③ 通信料 ④ 借料 ⑤ 図書資料費 ⑥ 運送費 ⑦ 技術指導費 ⑧ 学会等参加費

(第1号様式)

令和 年 月 日

北九州市長 様

所在地

企業名

代表者

印

令和 年度 北九州市 SDG-X リーディングプロジェクト補助金交付申請書

令和 年度 北九州市 SDG-X リーディングプロジェクト補助金について、補助金の交付を受けたいので、下記のとおり、北九州市 SDG-X リーディングプロジェクト補助金交付要綱第9条の規定に基づき、関係書類を添え、申請します。

記

1 補助金申請額（期間全体） _____ 円
（うち、令和4年度申請額） _____ 円

2 補助事業の期間（見込） 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
※補助金の交付を希望する期間（最大3年度）を記入してください。

3 添付書類

- (1) 申請者の概要（別紙1）
- (2) 事業概要（別紙2）
- (3) 事業構想（別紙3）
- (4) 全体計画書（別紙4）
- (5) 実施体制（別紙5）
- (6) 年次計画書（別紙6）
- (7) 補助対象経費の内訳（別紙7）
- (8) 役員等名簿（別紙8）
- (9) 暴力団排除に関する誓約書（別紙9）
- (10) その他（履歴事項全部証明書〔法人登記簿謄本〕、直近の市区町村税の納税証明書〔市区町村税の滞納がないことを証するもの〕、直近2期分の決算関係書類、実施体制図）

(別紙1)

令和 年度 SDG-X リーディングプロジェクト

申請者の概要

事業者名			
代表者名	役職・氏名：		
本社の 所在地等	〒		
	電話：	F A X：	
	ホームページURL：		
市内事業所	・北九州市内に事業所がある ・北九州市内に事業所がない（該当する方に○） 【事業所がある場合の所在地】 〒		
北九州 SDGs 登録事業者	・北九州 SDGs 登録事業者である ・北九州 SDGs 登録事業者ではない (該当する方に○)		
金融機関等からの 融資等	申請事業において、金融機関等からの融資等がある場合、金融機関の名称及び金額を記入（金融機関の名称は、可能な範囲で記載してください） ・金融機関の名称： ・融資等の額：〇〇〇〇万円		
責任者	役職・氏名：		
	電話：	F A X：	
	Eメール：		
担当者	役職・氏名：		
	電話：	F A X：	
	Eメール：		
企業規模	資本金：	円	設立年月日：
	従業員数：	人（令和 年 月 日現在） （内訳：正規 人、非正規： 人）	
主な業種			
主な事業内容			
組織体制			
直近の業績	売上高（千円）	営業利益（千円）	主な製品・サービス
	当年度		
	前年度		
	前々年度		

※複数の事業者が共同して申請を行う場合、代表となる事業者のみを記載してください。

(別紙2)

令和 年度 SDG-X リーディングプロジェクト
事業概要

事業名	
社会課題・目的	<p>(1) 2030年までに目指すべき社会の姿 (ビジョン) (2) 解決しようとする社会課題の概略</p>
事業内容	<p>(1) 事業の理念 (パーパス)・社会的インパクト及び事業の内容 (2) 事業実施により、どのように上記課題を解決するか</p>

(別紙3)

令和 年度 SDG-X リーディングプロジェクト 事業構想

1 事業構想

(1) 目指すべき姿と社会課題

①2030年に目指すべき姿

②社会課題

(2) 事業内容

①事業の理念（パーパス）・社会的インパクト及び事業内容

②補助期間中の取り組み

③補助終了後の取り組み

④目標（成果指標）

⑤目標の達成方法

(別紙3)

(3) 交付要件

①「経済・社会・環境」の各側面における効果

	効果	実現に寄与する SDGsのゴールや ターゲット	実現の阻害に留意する SDGsのゴールや ターゲット
経済面			
社会面			
環境面			

②「北九州市SDGs未来都市計画」とのつながり

③社会実装の可能性

2 ロジックモデル

	補助期間				補助期間終了後		実現に寄与するSDGsのゴール
	インプット (資源)	活動	直接の結果 (アウトプット)	補助期間の成果 (初期アウトカム)	中間成果 (中間アウトカム)	最終成果 (最終アウトカム)	
達成年	〇〇年	〇〇年	〇〇年	〇〇年	〇〇年	〇〇年	
項目							
							実現に寄与する「北九州市SDGs未来都市計画」の「まちの姿」
							DX・GXの取組によるまちの変革
SXの取組							
DXの取組							
GXの取組							

(別紙3)

(1) ロジックモデルの詳細

①最終成果（最終アウトカム）について

②中期成果（中間アウトカム）について

③補助期間の成果（短期アウトカム）について

④直接の結果（アウトプット）について

⑤インプット（資源）について

3 事業のポイント

(1) 先進性・独創性

(2) 汎用性

(3) スコープ3

(別紙3)

(4) ステークホルダー等との連携

(5) 計画と乖離が報じた場合の見直し体制

(6) 事業終了後の継続可能性

4 その他

(1) 他の補助金等への申請状況

(2) 情報提供

事業が採択された場合、本市が、当該事業及び本補助金制度の事業評価に必要な情報提供を求めたときは、情報を提供することに、最大限ご協力をお願いします。

※提供いただいた情報については、上記の用途以外に使用しません。

(別紙4)

令和 年度 SDG-X リーディングプロジェクト 全体計画書

項 目		令和 年度 ^{※1}		令和 年度 ^{※1}		令和 年度	
実施項目 ^{※2}	組織名 ^{※3}	上 期	下 期	上 期	下 期	上 期	下 期

※1 更新の場合は、過年度分の実績も記載してください。

※2 実施項目は、「(別紙3)目標の達成方法」の「具体的な実施項目」ごとに記載してください。

※3 組織名は、参加する企業、団体名等を記載してください。

(別紙5)

令和 年度 SDG-X リーディングプロジェクト 実施体制

代表となる事業者		
事業者名		
代表者名		
補助事業における役割		
連携する事業者①		
事業者名		
代表者名		
本社の所在地等	〒	
	電話：	FAX：
	ホームページURL：	
企業規模	資本金： 円	設立年月日：
	従業員数： 人（令和 年 月 日現在） （内訳：正規 人、非正規： 人）	
主な事業内容		
補助事業における役割		
連携する事業者②		
事業者名		
代表者名		
本社の所在地等	〒	
	電話：	FAX：
	ホームページURL：	
企業規模	資本金： 円	設立年月日：
	従業員数： 人（令和 年 月 日現在） （内訳：正規 人、非正規： 人）	
主な事業内容		
補助事業における役割		

※連携する事業者を全て記入してください。

※「連携する事業者」欄が不足する場合は、欄を追加してください。

(別紙6)

令和 年度 SDG-X リーディングプロジェクト年次計画書

(単位：円)

経費項目		令和 年度	令和 年度	令和 年度
予算額	補助対象経費			
	1 土木費			
	2 建築工事費			
	3 機械装置等 製作・購入費			
	4 消耗品費			
	5 保守・ 改造修理費			
	6 労務費			
	7 旅費			
	8 外注費			
	9 研究開発費			
	10 その他経費			
	小 計		0	0
補助対象外経費				
合 計		0	0	0

※ 補助金の交付を希望する期間(最大3年度)全ての経費を記入してください。

※ 更新の場合は、過年度分の経費(実績)も記入して下さい。

(別紙 7)

令和 年度 SDG-Xリーディングプロジェクト
補助対象経費の内訳

【補助対象経費】

経費項目	金額(円)	算出根拠
1 土木費	0	
2 建築工事費	0	
3 機械装置等製作・購入費	0	
4 消耗品費	0	
5 保守・改造修理費	0	
6 労務費	0	
7 旅費	0	
8 外注費	0	
9 研究開発費	0	
10 その他経費	0	
合計	0	

【補助対象外経費】

経費項目	金額(円)	算出根拠
合計	0	

(別紙8)

令和 年度 SDG-X リーディングプロジェクト
役員等名簿

役職名	(フリガナ) 氏名	性別	生年月日
	()	男 女	大・昭・平 年 月 日
	()	男 女	大・昭・平 年 月 日
	()	男 女	大・昭・平 年 月 日
	()	男 女	大・昭・平 年 月 日
	()	男 女	大・昭・平 年 月 日
	()	男 女	大・昭・平 年 月 日
	()	男 女	大・昭・平 年 月 日
	()	男 女	大・昭・平 年 月 日
	()	男 女	大・昭・平 年 月 日
	()	男 女	大・昭・平 年 月 日
	()	男 女	大・昭・平 年 月 日

上記の内容に相違ありません。

また、北九州市 SDG-X リーディングプロジェクト補助金交付要綱第4条第4号に規定する補助金の交付要件を確認するため、他の行政機関に上記の情報を提供することに同意します。

法人名
代表者名

北九州市長 様

所在地

企業名

代表者

暴力団排除に関する誓約書

北九州市 SDG-X リーディングプロジェクト補助金の申請にあたり、私（役員を含む。）は下記のいずれにも該当しないことを誓約します。また、下記のいずれかに該当することが判明し補助金の交付決定を取り消された場合には、ただちに補助金を返還するとともに、交付決定の取り消しにより損害が生じてもその損害についての賠償請求は行いません。

記

- 1 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「暴力団対策法」という。）第2条第2号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）
- 2 暴力団対策法第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）
- 3 次に掲げる暴力団もしくは暴力団員と密接な関係を有する者

- ① 暴力団員が事業主または役員となっている者
- ② 実質的に暴力団員がその運営に関与している者
- ③ 暴力団員であることを知りながら、その者を雇用・使用している者
- ④ 暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約または資材、原材料の購入契約等を締結している者
- ⑤ 暴力団（員）に経済上の利益や便宜を供与するなど、暴力団の維持・運営に協力又は関与している者
- ⑥ 自らの利益を得る等の目的で、暴力団（員）を利用した者
- ⑦ 役員等が、暴力団（員）と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難されるべき関係を有している者

令和 年 月 日

北九州市長 様

申請者
住所 〒 —
名称
代表者名 ⑩
電話番号 — —

SDG-X リーディングプロジェクト補助金申請書提出事務代行届

下記のとおり、標記補助金に関する申請書提出の事務手続を以下の者に代行させますので届出します。

なお、代行者が行う申請書提出事務手続について、異議申し立てを行いません。

記

様の北九州市 SDG-X リーディングプロジェクト補助金交付に係る一切の事務手続を当社が行います。 なお、北九州市 SDG-X リーディングプロジェクト補助金交付要綱により事務手続を行い、貴市に一切のご迷惑をお掛けいたしません。		
住所	〒	
会社名		代表者印
代表者名		
電話番号		
事務担当者	住所	〒
	営業所名	事務担当者印
	担当者名	
	電話番号	
	FAX番号	

(第3号様式)

北九州市指令第 号
令和 年 月 日

様

北九州市長

令和 年度 北九州市SDG-Xリーディングプロジェクト補助金交付決定通知書

令和 年 月 日付で申請のあった標記補助金について、北九州市SDG-Xリーディングプロジェクト補助金交付要綱第12条第1項及び第2項の規定に基づき、下記のとおり交付することに決定しましたので通知します。

記

- 1 補助金の交付対象となる事業は、令和 年 月 日付の申請書記載のとおりとします。
- 2 補助対象経費及び補助金の額は次のとおりとします。(明細は別紙のとおり)

補助対象経費	補助金の額
円	円

- 3 この補助金は、次の事項を条件として交付します。
 - (1) 補助事業の実施方法等の主要な内容を変更する場合は、事前に市長の承認を受けてください。
 - (2) 補助対象経費における各経費項目の金額を変更する場合は、事前に市長の承認を受けてください。ただし、次のいずれかに該当する場合は、市長の承認は不要です。
 - ア 各経費項目において、20%以内の額を増減する場合
 - イ 一つの経費項目において20%を超える額を増減する場合であっても、その増減する額が補助対象経費全体の5%を超える増減とならない場合
 - (3) 補助事業を中止する場合は、事前に市長の承認を受けてください。

(第3号様式)

- (4) 補助事業が予定の期間内に完了しない場合や遂行が困難になった場合は、速やかに市長に報告して、その指示を受けてください。
 - (5) 補助事業の経理については、補助事業以外の事業の経理と明確に区分し、その収支の状況を会計帳簿によって明らかにしておいてください。また、その会計帳簿及び収支に関する証拠書類を補助事業の完了した日の属する年度の終了後5年間保存しておいてください。
 - (6) 補助事業が完了した日の属する年度の翌年度以降3年間は、引き続き北九州市において当該補助事業に係る事業化を行うとともに、その状況について、毎年報告書を提出してください。
 - (7) 将来、この補助事業の成果に基づいて収益が生じた場合は、自律的好循環の形成及び北九州市SDGs未来都市計画への貢献に努めてください。
 - (8) (6) 及び(7)の事項については、この通知に記載してある日の翌日から起算して30日以内に覚書を結ぶこととします。
- 4 この補助金は、北九州市補助金等交付規則（昭和41年北九州市規則第27号。以下「基本規則」という。）の適用を受けるものであり、基本規則の規定を遵守して補助事業を行ってください。
 - 5 この補助金の交付決定の内容又は条件に異議がある場合における、基本規則第9条の規定による申請の取り下げをすることができる期限は、令和 年 月 日までです。
 - 6 この補助金の概算払いを受ける場合は、速やかに概算払請求申請書（第4号様式）を提出してください。
 - 7 補助事業に係る実績報告は、補助事業完了後20日以内に提出してください。実績報告後、その内容を審査し、補助金の額を確定します。

(別紙)

金額明細書

【補助対象経費】

経費項目	金額 (円)	備考
1 土木費		
2 建築工事費		
3 機械装置等製作・購入費		
4 消耗品費		
5 保守・改造修理費		
6 労務費		
7 旅費		
8 外注費		
9 研究開発費		
10 その他経費		
合計		

【補助金の額】

項目	金額 (千円)	備考
補助対象経費の2分の1の額		
補助金の限度額		
交付決定額		

令和 年 月 日

概算払請求申請書

北九州市長 様

所在地

企業名

代表者

印

令和 年 月 日付北九州市指令 第 号により交付決定を受けた「令和 年度北九州市SDG-Xリーディングプロジェクト補助金」について、補助金の概算払を受けたいので、北九州市SDG-Xリーディングプロジェクト補助金交付要綱第14条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

1 請求金額 _____円

2 概算払を必要とする理由

3 振込口座

金融機関	銀行 金庫	営業部 支店
預金種別	1 普通 2 当座 3 ()	
口座番号		
(フリガナ) 口座名義		

4 請求書

別紙「請求書兼領収書(雑用)」のとおり

(第5号様式)

令和 年 月 日

北九州市長 様

所在地

企業名

代表者

印

令和 年度 SDG-X リーディングプロジェクト計画変更承認申請書

令和 年 月 日付北九州市指令 第 号により交付決定を受けた標記補助事業について、下記のとおり変更したいので、北九州市SDG-X リーディングプロジェクト補助金交付要綱第16条の規定により申請します。

記

1 交付決定額 _____円

2 変更の内容

3 変更の理由

4 変更後の補助金の額 _____円

5 事業変更予算書 別紙のとおり

(別紙)

事業変更予算書

【補助対象経費】

(単位：円)

経費項目	当初予算額 (①)	変更予算額 (②)	差し引き (②) - (①)	備考 (変更理由、変更後の算出根拠)
1 土木費				
2 建築工事費				
3 機械装置等製作・購入費				
4 消耗品費				
5 保守・改造修理費				
6 労務費				
7 旅費				
8 外注費				
9 研究開発費				
10 その他経費				
合計				

【補助対象外経費】

(単位：円)

経費項目	当初予算額 (①)	変更予算額 (②)	差し引き (②) - (①)	備考 (変更理由、変更後の算出根拠)
合計				

(第6号様式)

北九州市指令 第 号
令和 年 月 日

様

北九州市長

SDG-X リーディングプロジェクト計画変更承認通知書

令和 年 月 日付で、申請のあった標記補助金の変更承認申請について、北九州市SDG-X リーディングプロジェクト補助金交付要綱第16条第2項に基づき、下記のとおり承認したので通知します。

記

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1 補助金交付決定番号 | <u>北九州市指令 第 号</u> |
| 2 計画変更等承認番号 | <u>北九州市指令 第 号</u> |
| 3 補助金交付決定金額 | <u>円</u> |

(第7号様式)

北九州市指令 第 号
令和 年 月 日

様

北九州市長

SDG-X リーディングプロジェクト計画変更不承認通知書

令和 年 月 日付で、申請のあった標記補助金の変更承認申請について、北九州市SDG-X リーディングプロジェクト補助金交付要綱第16条第2項に基づき、下記のとおり不承認としたので通知します。

記

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1 補助金交付決定番号 | <u>北九州市指令 第 号</u> |
| 2 計画変更等不承認番号 | <u>北九州市指令 第 号</u> |
| 3 理 由 | |

(第8号様式)

令和 年 月 日

北九州市長 様

所在地

企業名

代表者

印

令和 年度SDG-X リーディングプロジェクト中止申請書

令和 年 月 日付北九州市指令 第 号により交付決定を受けた標記補助事業について、下記のとおり中止したいので、北九州市SDG-X リーディングプロジェクト補助金交付要綱第17条第1項の規定により申請します。

記

- 1 交付決定額 _____円
- 2 中止の理由
- 3 補助事業の進捗状況
- 4 補助金の支出状況

(第9号様式)

令和 年 月 日

北九州市長 様

所在地

企業名

代表者

印

令和 年度 SDG-X リーディングプロジェクト実績報告書 (見込)

令和 年 月 日付北九州市指令 第 号により交付決定を受けた標記補助事業が完了したので、北九州市SDG-X リーディングプロジェクト補助金交付要綱第18条の規定に基づき、関係書類を添え、下記のとおり報告します。

記

1 補助金の交付決定額及びその精算額 (見込)

(1) 補助金の交付決定額 _____ 円

(2) 補助金の精算額 (見込) _____ 円

2 補助事業の実施期間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

3 事業報告書 (見込) 別紙1のとおり

4 進捗報告書 (見込) 別紙2のとおり

(別紙1)

事業報告書（見込）

1 補助事業の期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日

2 補助事業の内容

3 当該年度における取組内容

4 アウトプット・アウトカム指標の達成度

5 補助事業の成果

6 補助事業の結果と考察

7 今後の展開

(別紙2)

← - - - → : 計画
← = = = → : 実績

SDG-X リーディングプロジェクト進捗報告書 (見込)

項 目		令和 年度 ^{※1}		令和 年度 ^{※1}		令和 年度	
実施項目 ^{※2}	組織名 ^{※2}	上 期	下 期	上 期	下 期	上 期	下 期

※1 更新している事業の場合は、過年度分の実績も記載してください。

※2 実施項目・組織名は全体計画書のとおり記入してください。

(第10号様式)

令和 年 月 日

北九州市長 様

所在地

企業名

代表者

印

令和 年度 SDG-X リーディングプロジェクト更新申請書

令和 年度北九州市 SDG-X リーディングプロジェクト補助金について、補助事業の更新を希望するので、下記のとおり、北九州市 SDG-X リーディングプロジェクト補助金交付要綱第18条の規定に基づき、関係書類を添え、申請します。

記

1 補助金申請額 _____円

2 補助事業の期間（見込） 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日

3 添付書類

(1) 申請者の概要（別紙1）

(2) 事業概要（別紙2）

(3) 事業構想（別紙3）

(4) 全体計画書（別紙4）

(5) 実施体制（別紙5）

(6) 年次計画書（別紙6）

(7) 補助対象経費の内訳（別紙7）

(8) 役員等名簿（別紙8）

(9) 暴力団排除に関する誓約書（別紙9）

(10) その他（履歴事項全部証明書〔法人登記簿謄本〕、直近の市区町村税の納税証明書〔市区町村税の滞納がないことを証するもの〕、直近2期分の決算関係書類、実施体制図）

(別紙1)

令和 年度 SDG-X リーディングプロジェクト

申請者の概要

事業者名			
代表者名	役職・氏名：		
本社の 所在地等	〒		
	電話：	FAX：	
	ホームページURL：		
市内事業所	・北九州市内に事業所がある ・北九州市内に事業所がない（該当する方に○） 【事業所がある場合の所在地】 〒		
北九州 SDGs 登録事業者	・北九州 SDGs 登録事業者である ・北九州 SDGs 登録事業者ではない (該当する方に○)		
金融機関等からの 融資等	申請事業において、金融機関等からの融資等がある場合、金融機関の名称及び金額を記入（金融機関の名称は、可能な範囲で記載してください） ・金融機関の名称： ・融資等の額：〇〇〇〇万円		
責任者	役職・氏名：		
	電話：	FAX：	
	Eメール：		
担当者	役職・氏名：		
	電話：	FAX：	
	Eメール：		
企業規模	資本金：	円	設立年月日：
	従業員数：	人（令和 年 月 日現在） （内訳：正規 人、非正規： 人）	
主な業種			
主な事業内容			
組織体制			
直近の業績	売上高（千円）	営業利益（千円）	主な製品・サービス
	当年度		
	前年度		
	前々年度		

※複数の事業者が共同して申請を行う場合、代表となる事業者のみを記載してください。

(別紙2)

令和 年度 SDG-X リーディングプロジェクト
事業概要

事業名	
社会課題・目的	<p>(1) 2030年までに目指すべき社会の姿 (ビジョン) (2) 解決しようとする社会課題の概略</p>
事業内容	<p>(1) 事業の理念 (パーパス)・社会的インパクト及び事業の内容 (2) 事業実施により、どのように上記課題を解決するか</p>

(別紙3)

令和 年度 SDG-X リーディングプロジェクト 事業構想

1 事業構想

(1) 目指すべき姿と社会課題

①2030年に目指すべき姿

②社会課題

(2) 事業内容

①事業の理念（パーパス）・社会的インパクト及び事業内容

②補助期間中の取り組み

③補助終了後の取り組み

④目標（成果指標）

⑤目標の達成方法

(別紙3)

(3) 交付要件

①「経済・社会・環境」の各側面における効果

	効果	実現に寄与する SDGsのゴールや ターゲット	実現の阻害に留意する SDGsのゴールや ターゲット
経済面			
社会面			
環境面			

②「北九州市SDGs未来都市計画」とのつながり

③社会実装の可能性

2 ロジックモデル

	補助期間				補助期間終了後		実現に寄与するSDGsのゴール
	インプット (資源)	活動	直接の結果 (アウトプット)	補助期間の成果 (初期アウトカム)	中間成果 (中間アウトカム)	最終成果 (最終アウトカム)	
達成年	〇〇年	〇〇年	〇〇年	〇〇年	〇〇年	〇〇年	
項目							実現に寄与する「北九州市SDGs未来都市計画」の「まちの姿」
SXの取組							DX・GXの取組によるまちの変革
DXの取組							
GXの取組							

(別紙3)

(1) ロジックモデルの詳細

①最終成果（最終アウトカム）について

②中期成果（中間アウトカム）について

③補助期間の成果（短期アウトカム）について

④直接の結果（アウトプット）について

⑤インプット（資源）について

3 事業のポイント

(1) 先進性・独創性

(2) 汎用性

(3) スコープ3

(別紙3)

(4) ステークホルダー等との連携

(5) 計画と乖離が報じた場合の見直し体制

(6) 事業終了後の継続可能性

4 その他

(1) 他の補助金等への申請状況

(2) 情報提供

事業が採択された場合、本市が、当該事業及び本補助金制度の事業評価に必要な情報提供を求めたときは、情報を提供することに、最大限ご協力をお願いします。

※提供いただいた情報については、上記の用途以外に使用しません。

(別紙4)

令和 年度 SDG-X リーディングプロジェクト 全体計画書

項 目		令和 年度 ^{※1}		令和 年度 ^{※1}		令和 年度	
実施項目 ^{※2}	組織名 ^{※3}	上 期	下 期	上 期	下 期	上 期	下 期

※1 更新の場合は、過年度分の実績も記載してください。

※2 実施項目は、「(別紙3)目標の達成方法」の「具体的な実施項目」ごとに記載してください。

※3 組織名は、参加する企業、団体名等を記載してください。

(別紙5)

令和 年度 SDG-X リーディングプロジェクト 実施体制

代表となる事業者		
事業者名		
代表者名		
補助事業における役割		
連携する事業者①		
事業者名		
代表者名		
本社の所在地等	〒	
	電話：	FAX：
	ホームページURL：	
企業規模	資本金： 円	設立年月日：
	従業員数： 人（令和 年 月 日現在） （内訳：正規 人、非正規： 人）	
主な事業内容		
補助事業における役割		
連携する事業者②		
事業者名		
代表者名		
本社の所在地等	〒	
	電話：	FAX：
	ホームページURL：	
企業規模	資本金： 円	設立年月日：
	従業員数： 人（令和 年 月 日現在） （内訳：正規 人、非正規： 人）	
主な事業内容		
補助事業における役割		

※連携する事業者を全て記入してください。

※「連携する事業者」欄が不足する場合は、欄を追加してください。

(別紙6)

令和 年度 SDG-X リーディングプロジェクト年次計画書

(単位：円)

経費項目		令和 年度	令和 年度	令和 年度
予算額	補助対象経費			
	1 土木費			
	2 建築工事費			
	3 機械装置等 製作・購入費			
	4 消耗品費			
	5 保守・ 改造修理費			
	6 労務費			
	7 旅費			
	8 外注費			
	9 研究開発費			
	10 その他経費			
	小 計		0	0
補助対象外経費				
合 計		0	0	0

※ 補助金の交付を希望する期間(最大3年度)全ての経費を記入してください。

※ 更新の場合は、過年度分の経費(実績)も記入して下さい。

(別紙 7)

令和 年度 SDG-Xリーディングプロジェクト
補助対象経費の内訳

【補助対象経費】

経費項目	金額(円)	算出根拠
1 土木費	0	
2 建築工事費	0	
3 機械装置等製作・購入費	0	
4 消耗品費	0	
5 保守・改造修理費	0	
6 労務費	0	
7 旅費	0	
8 外注費	0	
9 研究開発費	0	
10 その他経費	0	
合計	0	

【補助対象外経費】

経費項目	金額(円)	算出根拠
合計	0	

(別紙8)

令和 年度 SDG-X リーディングプロジェクト
役員等名簿

役職名	(フリガナ) 氏名	性別	生年月日
	()	男 女	大・昭・平 年 月 日
	()	男 女	大・昭・平 年 月 日
	()	男 女	大・昭・平 年 月 日
	()	男 女	大・昭・平 年 月 日
	()	男 女	大・昭・平 年 月 日
	()	男 女	大・昭・平 年 月 日
	()	男 女	大・昭・平 年 月 日
	()	男 女	大・昭・平 年 月 日
	()	男 女	大・昭・平 年 月 日
	()	男 女	大・昭・平 年 月 日
	()	男 女	大・昭・平 年 月 日

上記の内容に相違ありません。

また、北九州市 SDG-X リーディングプロジェクト補助金交付要綱第4条第4号に規定する補助金の交付要件を確認するため、他の行政機関に上記の情報を提供することに同意します。

法人名
代表者名

北九州市長 様

所在地

企業名

代表者

暴力団排除に関する誓約書

北九州市 SDG-X リーディングプロジェクト補助金の申請にあたり、私（役員を含む。）は下記のいずれにも該当しないことを誓約します。また、下記のいずれかに該当することが判明し補助金の交付決定を取り消された場合には、ただちに補助金を返還するとともに、交付決定の取り消しにより損害が生じてもその損害についての賠償請求は行いません。

記

- 1 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「暴力団対策法」という。）第2条第2号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）
- 2 暴力団対策法第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）
- 3 次に掲げる暴力団もしくは暴力団員と密接な関係を有する者

- ① 暴力団員が事業主または役員となっている者
- ② 実質的に暴力団員がその運営に関与している者
- ③ 暴力団員であることを知りながら、その者を雇用・使用している者
- ④ 暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約または資材、原材料の購入契約等を締結している者
- ⑤ 暴力団（員）に経済上の利益や便宜を供与するなど、暴力団の維持・運営に協力又は関与している者
- ⑥ 自らの利益を得る等の目的で、暴力団（員）を利用した者
- ⑦ 役員等が、暴力団（員）と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難されるべき関係を有している者

北九州市指令 第 号
令和 年 月 日

様

北九州市長

令和 年度北九州市SDG-Xリーディングプロジェクト更新決定通知書

令和 年 月 日付で申請のあった標記補助金の更新について、北九州市SDG-Xリーディングプロジェクト補助金交付要綱第18条第2項の規定に基づき、下記のとおり更新することに決定しましたので通知します。

記

- 1 補助金の交付対象となる事業は、令和 年 月 日付の更新申請書記載のとおりとします。
- 2 補助対象経費及び補助金の額は次のとおりとします。(明細は別紙のとおり)

補助対象経費	補助金の額
円	円

- 3 この補助金は、次の事項を条件として交付します。
 - (1) 補助事業の実施方法等の主要な内容を変更する場合は、事前に市長の承認を受けてください。
 - (2) 補助対象経費における各経費項目の金額を変更する場合は、事前に市長の承認を受けてください。ただし、次のいずれかに該当する場合は、市長の承認は不要です。
 - ア 各経費項目において、20%以内の額を増減する場合
 - イ 一つの経費項目において20%を超える額を増減する場合であっても、その増減する額が補助対象経費全体の5%を超える増減とならない場合
 - (3) 補助事業を中止する場合は、事前に市長の承認を受けてください。

(第11号様式)

- (4) 補助事業が予定の期間内に完了しない場合や遂行が困難になった場合は、速やかに市長に報告して、その指示を受けてください。
- (5) 補助事業の経理については、補助事業以外の事業の経理と明確に区分し、その収支の状況を会計帳簿によって明らかにしておいてください。また、その会計帳簿及び収支に関する証拠書類を補助事業の完了した日の属する年度の終了後5年間保存しておいてください。
- (6) 補助事業が完了した日の属する年度の翌年度以降3年間は、引き続き当該補助事業に係る事業化を行うとともに、その事業化状況について、毎年報告書を提出してください。
- (7) 将来、この補助事業の成果に基づいて収益が生じた場合は、自律的好循環の形成及び北九州市SDGs未来都市計画への貢献に努めてください。
- (8) (6) 及び(7)の事項については、この通知に記載してある日の翌日から起算して30日以内に覚書を結ぶこととします。

- 4 この補助金は、北九州市補助金等交付規則（昭和41年北九州市規則第27号。以下「基本規則」という。）の適用を受けるものであり、基本規則の規定を遵守して補助事業を行ってください。
- 5 この補助金の交付決定の内容又は条件に異議がある場合における、基本規則第9条の規定による申請の取り下げをすることができる期限は、令和 年 月 日までです。
- 6 この補助金の概算払いを受ける場合は、速やかに概算払請求申請書（第4号様式）を提出してください。
- 7 補助事業に係る実績報告は、補助事業完了後20日以内に提出してください。実績報告後、その内容を審査し、補助金の額を確定します。

(別紙)

金額明細書

【補助対象経費】

経費項目	金額 (円)	備考
1 土木費		
2 建築工事費		
3 機械装置等製作・購入費		
4 消耗品費		
5 保守・改造修理費		
6 労務費		
7 旅費		
8 外注費		
9 研究開発費		
10 その他経費		
合計		

【補助金の額】

項目	金額 (千円)	備考
補助金の限度額		
交付決定額		

(第12号様式)

令和 年 月 日

北九州市長 様

所在地
企業名
代表者

印

令和 年度SDG-X リーディングプロジェクト実績報告書

令和 年 月 日付北九州市指令 第 号により交付決定を受けた標記補助事業が完了したので、北九州市SDG-X リーディングプロジェクト補助金交付要綱第19条の規定に基づき、関係書類を添え、下記のとおり報告します。

記

1 補助金の交付決定額及びその精算額

(1) 補助金の交付決定額 _____ 円

(2) 補助金の精算額 _____ 円

2 補助事業の実施期間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

3 事業報告書 別紙1のとおり

4 進捗報告書 別紙2のとおり

5 経費支出明細書 別紙3のとおり

6 添付書類

補助事業に要した経費の支出を証する書類（領収書等支払いが確認できる書類の写し、契約書等の写し）

(別紙1)

事業報告書

1 補助事業の期間

令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

2 補助事業の内容

3 当該年度における取組内容

4 アウトプット・アウトカム指標の達成度

5 補助事業の成果

6 補助事業の結果と考察

7 今後の展開

(別紙2)

← - - - → : 計画
← = = = → : 実績

SDG-X リーディングプロジェクト進捗報告書

項 目		令和 年度 ^{※1}		令和 年度 ^{※1}		令和 年度	
実施項目 ^{※2}	組織名 ^{※2}	上 期	下 期	上 期	下 期	上 期	下 期

※1 更新している事業の場合は、過年度分の実績も記載してください。

※2 実施項目・組織名は全体計画書のとおり記入してください。

(別紙3)

経費支出明細書

【補助対象経費】

(単位：円)

経費項目	金額	算出根拠
1 土木費		
2 建築工事費		
3 機械装置等制作・購入費		
4 消耗品費		
5 保守・改造修理費		
6 労務費		
7 旅費		
8 外注費		
9 研究開発費		
10 その他経費		
合計		

【補助対象外経費】

(単位：円)

経費項目	金額	算出根拠
合計		

(第13号様式)

北九州市指令 第 号
令和 年 月 日

様

北九州市長

令和 年度北九州市SDG-Xリーディングプロジェクト補助金確定通知書

令和年 月 日付で実績報告のあった標記補助金について、北九州市SDG-Xリーディングプロジェクト補助金交付要綱第20条第1項の規定に基づき、下記のとおり確定しましたので通知します。

なお、補助金の概算払を受けた場合で、その額が確定額よりも大きい場合は、北九州市SDG-Xリーディングプロジェクト補助金交付要綱第20条第2項の規定に基づき返還請求しますので、別途市が送付する納入通知書により返還してください。

記

- 1 補助金の交付決定額 _____円
- 2 補助金の確定額 _____円
- 3 補助金の精算払について

補助金の概算払を受けていない場合は、精算払請求申請書（第14号様式）により請求してください。

(第 14 号様式)

令和 年 月 日

精算払請求申請書

北九州市長 様

所在地
企業名
代表者

印

令和 年 月 日付北九州指令 第 号により確定通知を受けた「令和
年度北九州市SDG-X リーディングプロジェクト補助金」について、補助
金の精算払を受けたいので、北九州市SDG-X リーディングプロジェクト
補助金補助金交付要綱第 20 条第 3 項の規定に基づき、下記のとおり申請しま
す。

記

1 請求金額 _____円

2 振込口座

金融機関	銀行 金庫	営業部 支店
預金種別	1 普通 2 当座	3 ()
口座番号		
(フリガナ) 口座名義		

3 請求書

別紙「請求書兼領収書 (雑用)」のとおり

(第 15 号様式)

北九州市指令 第 号

令和 年 月 日

様

北九州市長

令和 年度北九州市SDG-X リーディングプロジェクト補助金
交付決定取消通知書

令和 年 月 日付北九州市指令 第 号により交付決定した標記補助金
について、北九州市SDG-X リーディングプロジェクト補助金交付要綱第
21条の規定に基づき、下記のとおり交付決定を取り消しましたので通知しま
す。

記

- 1 補助金の交付決定額 _____円
- 2 補助金の取消金額 _____円
- 3 取消理由

(第16号様式)

北九州市指令 第 号
令和 年 月 日

事業者名

北九州市長

北九州市SDG-Xリーディングプロジェクト補助金返還命令書

令和 年 月 日付北九州市指令 第 号により交付決定を取り消した標記補助金について、北九州市SDG-Xリーディングプロジェクト補助金交付要綱第22条の規定により、次のとおり返還を命ずる。

返還すべき金額		円
返還期限	年 月 日まで	
返還を命ずる理由		
返還方法		
補助事業の名称		
交付決定額		
補助金等の 既交付額	年 月 日交付	円
	年 月 日交付	円
	年 月 日交付	円
	計	円
補助金等の交付 確定額		円

(第 17 号様式)

令和 年 月 日

北九州市長 様

所在地

企業名

代表者

印

令和 年度SDG-X リーディングプロジェクト
取得財産等管理台帳の提出について

令和 年 月 日付北九州市指令 第 号により交付決定を受けた標記補助事業が完了したので、北九州市SDG-X リーディングプロジェクト補助金交付要綱第23条第2項の規定に基づき、別紙のとおり取得財産等管理台帳を提出します。

(第 18 号様式)

令和 年 月 日

北九州市長 様

所在地
企業名
代表者

印

SDG-X リーディングプロジェクト取得財産処分承認申請書

令和 年 月 日付北九州市指令 第 号により交付決定を受けた標記補助事業により取得した財産を処分したいので、北九州市SDG-X リーディングプロジェクト補助金交付要綱第24条第3項の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

- 1 品目及び取得年月日
- 2 取得価額及び時価
- 3 処分の方法
- 4 処分の理由
- 5 処分予定年月日

(別紙)

SDG-X リーディングプロジェクト取得財産等管理台帳
(令和 年度)

企業名

財産名	規格	数量	単価	金額	取得年月日	耐用年数	保管場所
①							
②							
③							
④							
⑤							
⑥							
⑦							
⑧							
⑨							
⑩							

(注1) 対象となる取得財産等は、取得価格又は効用の増加が50万円以上であり、かつ、耐用年数が1年以上のものとする。

(注2) 取得財産等の写真を添付すること。

(注3) 数量は、同一規格等であれば一括して記載して差し支えない。
単価が異なる場合は分割して記載すること。

(注4) 取得年月日は、検収年月日を記載すること。